

15歳北園 貫禄漂う圧勝 ユース五輪 体操個人総合V

「内村2世」東京に照準

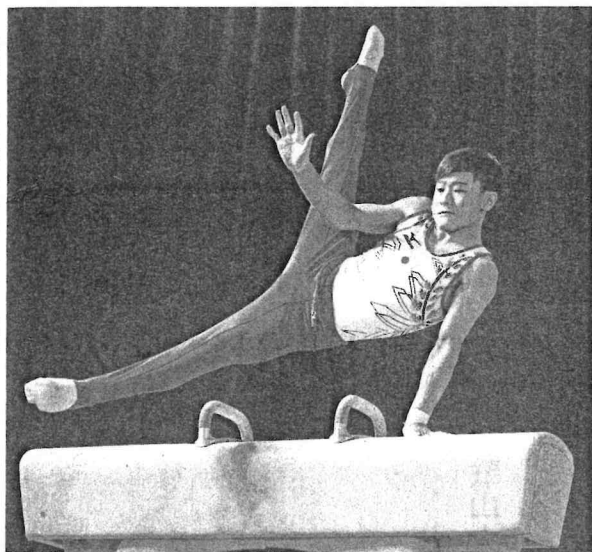
【ブエノスアイレス＝共同】夏季ユース五輪第6日は11日、ブエノスアイレスで行われ、体操の男子個人総合で北園丈琉(大阪・清風高)が2位に大差の合計82・298点で金メダルを獲得した。

15歳とは思えぬ圧倒的な

完成度の高さだった。憧れの内村航平(リンガーハット)も才能を評価する東京五輪のホープ。「優勝して当たり前と思っ

た。ユースなので、世界一にはまだまだ」と148センチの体に貫禄すら漂わせた。小柄ながら足先まで伸びた美しい演技は目を引いた。

海外からも「内村2世」と注目を集める。全6種目をこなす天性のオールラウンダーと比較されることは「プレッシャーではなくモチベーション」。直接助言をもらったこともあり「内村さんがずっと勝ってきた個人総合にこだわって来た」と尊敬を力に変えてい



体操男子個人総合で金メダルを獲得した北園のあん馬＝OIS提供・共同